

移動図書館サービス 全域化計画 パブリックコメント用（現状）



1) 一関市立図書館サービスにおける全域サービスの位置づけ

社会教育行政方針「社会教育と学習環境の充実」

3「図書館運営の充実」(1) 学習ニーズに対応した読書環境の充実

- ①市民の読書推進や自主的な学習活動への支援
- ②子どもたちが読書に親しむ環境づくりの支援

一関市立図書館運営方針 重点目標「1 読書環境の充実を目指します」

(4) 全域サービス 地域を結び、だれでもどこでも使える図書館

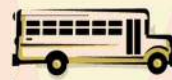
本館サービス「市民が訪れる図書館」



※今回のパブリックコメントの対象サービス

館外サービス「市民のもとへやってくる図書館」

- 図書館本館への来館が困難な市民へのサービス
レファレンスや読書案内など、本館に近いサービスを実施
- 生涯学習機会の提供、読書習慣の定着、図書館の魅力をPR

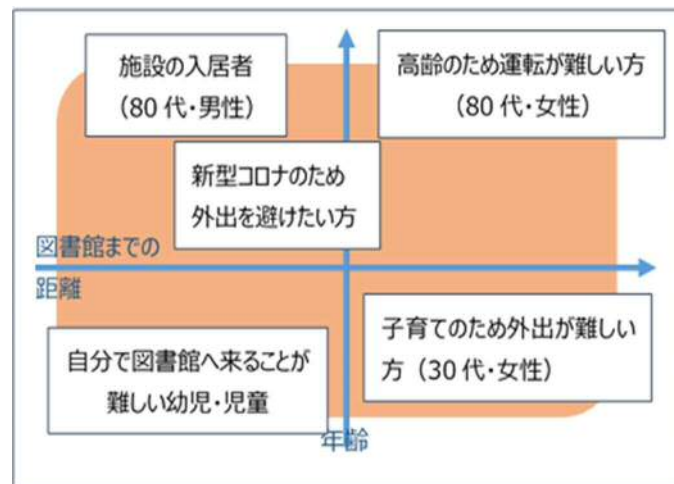


対象1：図書館への来館が困難な方

- ・高齢者率の増加に伴い、施設の入居者、運転が難しい交通弱者からの需要増。
- ・子育て、介護により外出が困難な方からの需要増。

対象2：児童生徒

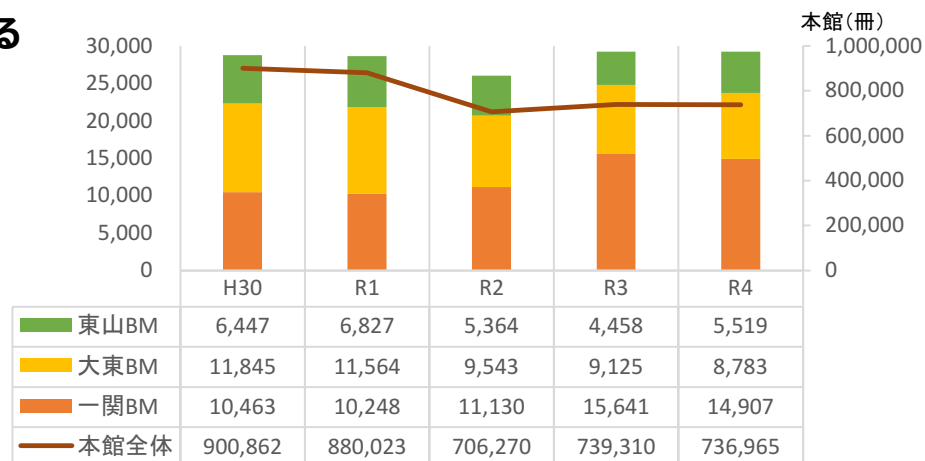
- ・市の面積が広いことから、自分で図書館へ来ることが難しい児童が将来にわたり存在する。



BMの利用者層調査（秋田市立図書館）移動距離：ステーションまで徒歩・自転車で10分以内の利用者 80%

○一関市立図書館BMにおける個人貸出冊数推移

・新型コロナの影響は本館に比べ比較的少なく、むしろ貸出数が年々増加している。特に一関BMはR元年度に比べ、R3年度1.5倍の貸出数となったほか、高齢者施設からの新規申込みもあり、需要が増加している状況にある。



2) 全域化の取組みと想定される効果

- 1 潜在的図書館利用者につながる →新規利用者の獲得
- 2 市民活動を支援し、地域の活力を高める →市民活動、コミュニティの活性化
- 3 高齢者の健康・介護予防、生涯学習機会の提供 →高齢者の健康向上、介護予防
- 4 市の情報を発信する場として（新たな取組み） →にぎわいづくり、市政の発信

「市民のもとへやってくる図書館」として、市民の学びと生活に必要な情報を直接届け、地域の活性化を支え輝き続ける人材の育成に資するサービスを実施

○「ことばの力を育てる教育」のための学校との連携

市立図書館

- ・蔵書約100万点を活用し本との出会いを作る
- ・特に低学年児童に働きかけ、将来にわたる読書習慣形成のきっかけに

学校図書館

- ・学校図書館システムを活用しより進んだ読書推進を実施
- ・予算、スペースに限りがあるため市立図書館の蔵書を有効活用

・BM個人貸出の64%（18,689点）を学校への貸出が占めている。

・大東地域は全小中学校でBM実施
年間貸出冊数（個人、団体含）

滝沢小 9,056点（63.7点/人）
大原小 4,091点（43.5点/人）

BMを利用している児童・教員の声

「どんな本があるかワクワクする。毎回楽しみにしている」
「学校の図書室にはない本があるから、本の幅が広がる」

「本屋や図書館に行く機会がないので、BMがくると『こんなにたくさん本がある』と嬉しくなる」



○岩手県内のBM設置状況 60.3%（53館で32台運行） 全国平均16.6%

○全国同規模自治体との比較（R4.4）

蔵書冊数	985,000冊	1位
資料費	77,600,000円	2位
貸出数	769,000冊	24位

・同規模自治体に比べ市の面積が非常に広く、本館サービスに加えて、館外サービスも必要。

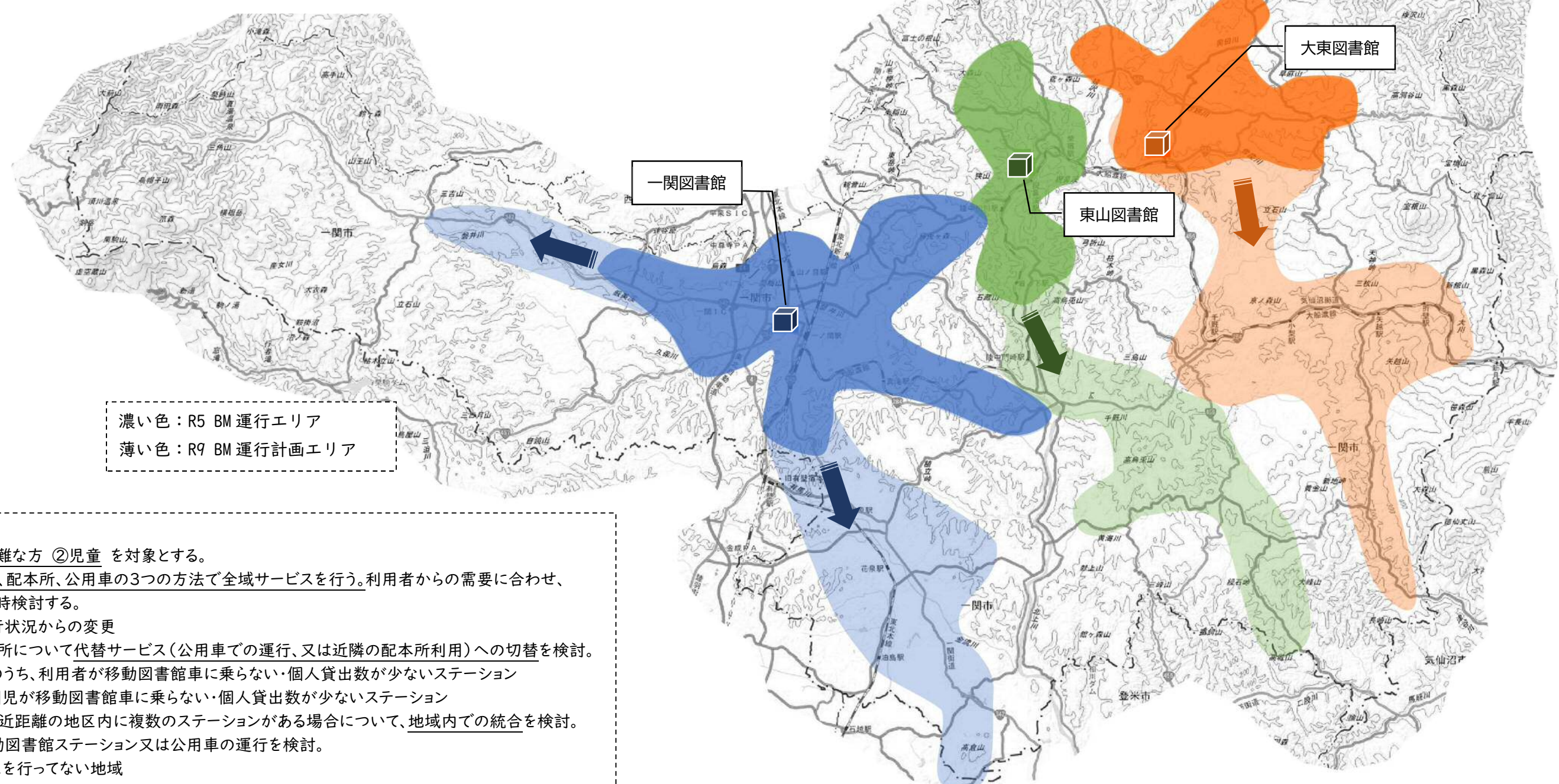
用語の定義

「BM」Book Mobileの略で、移動図書館車のことを言います。

移動図書館サービス全域化計画（案） 計画期間（令和5年度～令和9年度）

		R5	R6	R7	R8	R9
全域サービス進捗率		37.5%	68.7%		94%	100%
①移動図書館車サービス	わかさ号 購入:R3.3 (一関図書館)	現行ステーションの 統合、新ステーション の決定	花泉地域一部 地域への運行 開始	→		花泉地域全域 への運行開始
	なぎさ号 購入:H17.3 (大東図書館)	同上	千厩地域への 運行開始	室根・藤沢 →	室根地域への 運行開始	
	やまゆり号 購入:H12.1 (東山図書館)	同上	川崎地域への 運行開始	→	藤沢地域への 運行開始	
	ステーション	83				83
②配本所設置サービス		110				40
③公用車サービス		65				110
サービス箇所計		258 (R1 実績)				233

市民意見交換会を開催 (R5年6月)
サービス内容についての意見を
計画に反映した



濃い色：R5 BM 運行エリア
薄い色：R9 BM 運行計画エリア

- 基本となる考え方
 - ・①図書館への来館が困難な方 ②児童 を対象とする。
 - ・移動図書館ステーション、配本所、公用車の3つの方法で全域サービスを行う。利用者からの需要に合わせ、適切なサービス方法を随時検討する。
- 現在の移動図書館車運行状況からの変更
 - ・団体貸出のうち、次の箇所について代替サービス（公用車での運行、又は近隣の配本所利用）への切替を検討。
 - 1) 老人ホーム・団体のうち、利用者が移動図書館車に乗らない・個人貸出数が少ないステーション
 - 2) 幼保施設のうち、園児が移動図書館車に乗らない・個人貸出数が少ないステーション
 - ・個人ステーションのうち、近距離の地区内に複数のステーションがある場合について、地域内での統合を検討。
 - ・下記について新たに移動図書館ステーション又は公用車の運行を検討。
 - 1) 現在全域サービスを行っていない地域
 - 2) 現在全域サービスを行っていない小学校

移動図書館サービスの現状と（案）の比較表

現状(R1実績)

	移動図書館サービス			配本所設置サービス			公用車サービス	地域計
	訪問先	個所数	頻度	訪問先	個所数	頻度		
一関	学校	7	毎月					
	幼稚園・保育園	10	毎月					
	福祉施設	10	毎月					
	市民センター	11	毎月	市民センター	12	毎月		
	地域	8	毎月					
小計		46			12			58
花泉				学校	6	毎月		
				幼稚園・保育園	4	隔月		
				福祉施設	3	隔月		
				企業	3	毎月		
				市民センター	6	隔月(市民センター職員が運搬)		
小計		0			35		13	48
大東	学校	7	毎月	学校				
	幼稚園・保育園	7	毎月	幼稚園・保育園	2	毎月		
	福祉施設	1	毎月	福祉施設	7	毎月		
				企業	2	毎月		
				市民センター	5	年3回		
小計		16			32			48
千厩				学校				
				幼稚園・保育園	5	隔月		
				福祉施設	5	隔月		
				市民センター	4	隔月		
				地域	7	隔月		
小計		0			21		2	23
東山	学校	1	毎月					
	幼稚園・保育園	2	毎月					
	福祉施設	1	毎月					
	市民センター	2	年1回	市民センター	2	年1回		
	地域	15	毎月					
小計		21			2		26	49
室根								
小計							9	9
川崎								
小計							5	5
藤沢				学校	3	毎月		
				幼稚園・保育園	3	毎月		
				福祉施設	1	毎月		
				地域	1	毎月		
小計		0			8		10	18
計		83			110		65	合計 258



R9目標 移動図書館サービス全域化計画(案)

	移動図書館サービス			配本所設置サービス			公用車サービス			地域計
	訪問先	個所数	頻度	訪問先	個所数	頻度	訪問先	個所数	頻度	
一関	学校	7	毎月				学校	6	毎月	
							幼稚園・保育園	5	毎月	
	福祉施設	4	毎月	福祉施設	1	毎月	福祉施設	6	毎月	
	市民センター	10	毎月	市民センター	11	毎月	市民センター	1	毎月	
	地域	5	毎月	地域	1	毎月				
小計		26			13			18		57
花泉							学校	1	毎月	
							幼稚園・保育園	5	隔月	
	福祉施設	1	毎月				福祉施設	2	隔月	
	市民センター	6	毎月	市民センター	7	隔月				
小計		11			7		地域	1	隔月	27
大東	学校	5	毎月				幼稚園・保育園	2	毎月	
	幼稚園・保育園	6	毎月							
	福祉施設	1	毎月							
				市民センター	5	年3回				
小計		12			9		地域	15	毎月	38
千厩	学校	2	毎月				幼稚園・保育園	5	隔月	
	幼稚園・保育園	1					福祉施設	4	隔月	
				福祉施設	1	隔月	学校	1	毎月	
	市民センター	1	毎月	市民センター	3	隔月				
	地域		毎月	地域	4	隔月	地域	3	隔月	
小計		4			8			13		25
東山	学校	1	毎月				幼稚園・保育園	2		
	幼稚園・保育園	2	毎月				福祉施設	4		
	福祉施設	1	毎月							
	市民センター	2		市民センター	2	年1回	学校	1		
	地域	2	毎月				地域	22		
小計		8			2			29		39
室根	学校	3	毎月				幼稚園・保育園	2		
							福祉施設	1		
							学校	1		
	地域	3	毎月			市民センター	1			
小計		6			1			9		16
川崎	学校	2	毎月				福祉施設	2		
	幼稚園・保育園	1	毎月							
							学校	1		
	地域	3	毎月				地域	5		
小計		6			0			8		14
藤沢	学校	3	毎月				福祉施設	3		
	幼稚園・保育園	3	毎月							
	市民センター	1	毎月							
	地域	3	毎月				地域	4		
小計		10			0			7		17
計		83			40			110		合計 233

①移動図書館車サービス

- ・移動図書館車 3 台
- ・積載能力 約 1,500 冊~2,500 冊
- ・巡回頻度:1か月1回~2か月1回程度
- ・図書館職員による個人貸出、団体貸出

〈特徴〉

- 「移動する図書館」
本館とほぼ同程度のサービスを提供。
例)利用者登録など各種申込
資料のリクエスト
レファレンス調査依頼
- 多様なジャンルの資料を数多く閲覧することができる。
- 車椅子の方も乗り込み可能なリフトあり
- 指定の時間、場所に利用者が集まる必要がある。

②配本所の設置サービス

- ・市立図書館の蔵書を要望に合わせ配置
- ・配置冊数:要望に合わせ 50~250 冊程度
- ・入替頻度:毎月1回~年3回程度

〈特徴〉

- 「身近な本棚」
市立図書館の資料を身近な場所で利用できる。
- 図書館職員との対面サービスがない。(管理者を通じたリクエスト受付等は可能)
- 設置場所の開館時間内いつでも利用可能。
- 管理者のいる設置場所が必要となる。

③公用車サービス

- ・軽自動車など
- ・積載能力 コンテナ 4~10 箱(400 冊)
- ・巡回頻度:1か月1回程度
- ・図書館職員による個人貸出、団体貸出

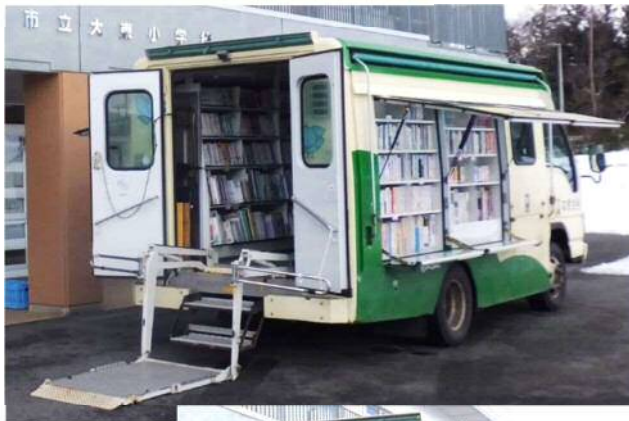
〈特徴〉

- 「ちいさな移動する図書館」
本館とほぼ同程度のサービスを提供。
例)利用者登録など各種申込
資料のリクエスト
レファレンス調査依頼
- 閲覧できる資料数、ジャンルは限られる。
- 指定の時間、場所に利用者が集まる必要がある。

わかかさ号(両側面書架)



なぎさ号(両側面書架)



やまゆり号(片側面書架)



小学校での移動図書館貸出し風景



市民センター配本所設置風景



公用車での
個人貸出し風景

郵送貸出

身体障がいなどの理由で
図書館へ来館できない方が対象。

いちのせき電子図書館

市内在住・在勤・在学の方対象。スマホやタブレット
でいつでもどこでも利用可能な電子書籍を貸出。